



● 氏名／（ローマ字）NAGAI MAKI

● こども学専攻 / 准教授 / 役職

専門 / 教職課程、健康づくり、運動生理学、球技の指導法

● 将来ともに学ぶあなたへのメッセージ

#教職課程 #運動生理 #運動あそび #trial and error

バスケットボールで国体・インターハイに出場するも選手生命にかかわる大きな受傷。怪我からのカムバックは難しくスポーツ障害・傷害に興味を持ち、そこから大きく人生が変わりました。
高校生の皆さん。たくさん挑戦し、一緒に「七転び八起き」しましょう。

● 学位／略歴

群馬県高崎市出身。群馬大学、筑波大学大学院修了。修士（体育学）
県内大学での非常勤講師を経て、現在は明和学園短期大学准教授であり、群馬大学医学系研究科博士課程に在籍中。

<取得免許>幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状・中学校教諭専修免許状（保健体育）・高等学校教諭専修免許状（保健体育）

<所属学会>日本体育学会、日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会、日本健康教育学会

● 担当科目 / 教職実践演習・教育実習事前事後指導・運動生理学・スポーツ栄養学・幼児体育等

● 研究分野

- 生涯にわたる健康づくりのための、各ライフステージにおける運動・食事の関連指標を探る
- 学校を拠点とした健康教育と総合型食育について
- 群馬県指定強化選手のメディカルチェックと体力測定結果の解析
- 機能性インソールが歩行に与える効果について

○ボール運動系の習得・活用学習場面における技能獲得と楽しさの関連―「ボールをもたない動きに着目した主体的・対話的な局面学習」―明和学園短期大学 教育実践報告集 第2集

○「今日の教職に求められる役割や資質能力について」―チーム学校運営や主体的・対話的で深い学び・学校組織運営とのつながりの視点から―明和学園短期大学紀要28巻

○短期大学における栄養教育実習の実践と課題―実習が行動変容に及ぼす影響―明和学園短期大学紀要25

○「自分のことは自分です」自立した生涯をおくるために―各ライフステージにおける運動・食事の関連指標を探る―女子短大生の骨密度評価からの考察（第4報）―明和学園短期大学紀要24巻

本ページの情報は、志願者に向けて編集したものです。教員情報について正式な情報を閲覧されたい方は、「HP>情報の公開>教員情報」でご確認ください。